

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 鹿角市 (都道府県: 秋田県)
本事業の担当部局名 総務部政策企画課政策推進班

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業				
区分	一般メニュー				
関連事業メニュー	1.1.2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー				
個別事業名	鹿角市出会い応援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	令和6年4月1日	～	令和7年3月31日	事業開始年度	平成 23 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	2,223,036				円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題)※全事業共通 結婚に強い憧れを持っているにもかかわらず、社会人になってからは職場と自宅の往復のみで出会いがないという意見があるほか、結婚に対する価値観の変化などを一因として、晩婚化がさらに進む傾向にある。本市の男女の構成比を見ると、20歳から40歳までの年代において、男性の割合が多い状況にあり、出会いの機会が限られていることが懸念される。				
	(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) ＜当年度の少子化対策の全体像＞※全事業共通 まち全体で男女の出会いの機会を増やし、温かく幸せな家庭づくりを応援する必要がある。若い世代が結婚や子育てに対し、前向きなイメージを描けるよう、経済的負担の軽減やライフプランを構築するための機会・情報の提供が必要。				
	＜本個別事業の位置付け＞ 専門的知見を有する者による結婚意欲を高めるセミナーや出会いの場を提供し、地域外からの参加者を募集することによって、未婚者が交際、結婚に繋がる可能性が高まる。結婚サポーターの研修を通じサポーター活動を支援することで、活動のスキルアップと活性化が図られる。結婚や将来の家族生活を啓発する事業により、結婚に前向きな気持ちになるよう導くとともに、異性に対するコミュニケーション能力の向上が期待される。				
	(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)) 女性参加者が少なく、カップルや成婚者数の増加に結びつきにくいことへの課題解決のため、まずは出会いイベント参加前に、自分磨きによって自信やスキルを向上させ、結婚に対する前向きな意識を高めてもらう女子力向上セミナーを開催し、その後の婚活イベントへの女性参加者を獲得する。				
個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	イベントの開催	婚活イベントは、出会い創出の機会を多く設けるため3回開催し、内容は、気軽に参加できるようにモノづくりや1日かけて人柄を知るバスツアーなどを通して交流を深められるものとし、より相互理解ができる環境づくりを行う。イベント運営全般は、委託先の講師から進行していただき、進行状況により個別にアドバイスを行うことで、より多くのカップリングの成立につなげる。経費にバス代を計上しているが、バスの中では、1対1のトークタイムなど参加者同士が交流を深めるとともに、あきた結婚支援センターへの登録誘導をはじめ、市単費事業等の紹介を行うことにより、他の結婚支援事業との有機的な連携を図る。なお、飲食費や体験料等の参加者に還元する費用(補助対象外)については、参加費を徴収し充当する(当計画には含まない)。男性の参加希望者が大勢いることから、女性参加者については、地域を限定することなく、近隣市町村および隣県からも募集することとしているが、イベントを周知する地域を拡大し、女性参加者のさらなる増加を図る。女性参加者が少ないことから、結婚への興味を高め、婚活に対する自信・スキルを身につける女子力向上セミナーを女性限定で開催する。 【参加予定人数】 婚活イベント (男性25人+女性25人)×2回+(男性20人+女性20人)×1回=140人(参加割合70%) 女子力向上セミナー 30人(参加割合70%)	○	○
	2	イベント前後のセミナー開催	事前セミナーでは、異性とのコミュニケーションスキルの習得などを目的とし、事後セミナーではイベント参加者の状況を把握し、カップリングした方には交際へのアドバイスを、カップリングに至らなかった方には、その後の婚活に向けた相談対応及びアドバイスをを行い、結婚意欲の維持向上を図る。 【参加予定人数】 スキルアップセミナー (男性25人+女性25人)×2回+(男性20人+女性20人)×1回=140人(参加割合70%) フォローアップセミナー (男性25人+女性25人)×2回+(男性20人+女性20人)×1回=140人(参加割合60%)		○
3	結婚サポータースキルアップセミナーの開催	イベントでは、結婚サポーター(8名:令和6年1月時点)からも当日の運営に携わってもらい、参加者の様子を観察し、必要に応じてアドバイスや支援をしてもらう。また、結婚サポーターを中心に、結婚支援に興味のある方を対象としたセミナーを開催し、イベント開催のノウハウを学び、サポーターとしてのスキルアップを図るとともに、サポーター登録者数の増加につなげる。当日のセミナーに参加できない人向けに動画視聴による研修とアンケートを実施する。 【参加予定人数】 婚活サポーター 8人(参加割合100%)	○	○	

4	婚活の継続的支援	イベント参加者には、あきた結婚支援センターのパンフレットを活用し、マッチングシステムとメルマガ配信などの結婚支援の内容と合わせ、本市の入会登録料全額助成(市単費事業)を紹介することにより、あきた結婚支援センターへの登録誘導を進め、婚活を継続的に進められる環境づくりを行う。		○			
5	他の結婚支援の取組との有機的連携	・イベント前後のスキルアップセミナー・フォローアップセミナーとの連携 ・結婚サポーターによるアドバイスや支援、自主企画イベントの開催 ・あきた結婚支援センターのマッチングシステムへの登録誘導(市単費事業:登録料全額助成)		○			
【次年度以降に向けた事業の方向性】 これまで開催した婚活イベントの参加者アンケート(開催時期と場所、内容、周知方法など)の結果に基づき、より効果的な実施方法について検討し、次期イベントへ反映させる。結婚サポーターのスキルアップを図ることにより、サポーターによる婚活イベントの開催や継続的な婚活支援を行える体制を強化していく。							
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】							
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通		KPI項目		単位	目標値	現状値	
		男女の出会いの場の創出数(累計)		件	R7:30	R4:13	
		市等の関与による成婚者数(累計)		人	R7:25	R4:10	
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通		項目		単位	直近の実績		
		合計特殊出生率			H25-H29(2017):1.43		
		婚姻件数		件	R4(2022):64		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6		KPI項目		単位	目標値	現状値	
		事業内容番号	項目				
		(アウトプット)					
		1	婚活イベント参加者数	人	140	R4:44	
		2	婚活イベント募集定員数に対する参加者数の割合	%	70	R4:44.3	
		3	あきた結婚支援センター会員登録数	人	65	R4:36	
		4	スキルアップセミナー参加者数	人	140	R4:41	
		5	スキルアップセミナー募集定員数に対する参加者数の割合	%	70	R4:29	
		6	フォローアップセミナー参加者数	人	140	R4:11	
		7	フォローアップセミナー募集定員数に対する参加者数の割合	%	60	R4:8	
		8	結婚サポータースキルアップセミナー参加者数	人	8	R4:2	
		9	結婚サポーター登録数	人	10	R4:8	
		10	女子力向上セミナー参加者数	人	30	-	
		(アウトカム)					
		1	イベントで引き合わせた成立者数	人	42	R4:22	
		2	あきた結婚支援センターへの相談の結果、結婚に対する活動に前向きになった者	%	60	R4:50	
		3	スキルアップセミナー受講後、婚活に対し自信がついた参加者の割合	%	60	R4:44	
		4	フォローアップセミナー受講後、婚活に対し自信がついた参加者の割合	%	100	R4:100	
		5	ボランティアの支援を受けた者の満足度	%	90	R4:89	
		6	女子力向上セミナー受講後、婚活イベントへの参加意欲が高まった者の割合	%	60	-	
		7	女子力向上セミナー受講者で、後に婚活イベントへの参加	人	15	-	
		8					
		9					
10							
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7		・県の「結婚サポータースキルアップ事業」への結婚サポーターの積極的な参加と「あきたの出会い・結婚ネットワーク推進事業」におけるネットワーク推進サポーターの活用。 ・県及び県内市町村で構成する結婚支援センターへのパンフ設置と同センターホームページに掲載依頼し周知する。					
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8		不動産事業者(5社)やあきた結婚支援センター会員団体(12団体)の企業に設置を依頼し、幅広く情報提供する。					